

## 「顧客最優先主義」と「企業価値の拡大」を追求し、「30期連続増収営業増益」を達成！ 「ビジョン2020:売上高1兆円、店舗数500店、ROE15%」も1期前倒しで完全達成！

小売業界においては、天候不順が繰り返され、消費増税前による節約志向・選別消費の傾向がますます拡大する厳しい環境が続きましたが、ワクワク・ドキドキする店舗運営に心がけたことから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益、いずれも2期連続2ケタ成長を達成。また、売上高(1兆3,289億円)、総資産(1兆2,786億円)、時価総額(1兆829億円)、いずれも1兆円超えの「トリプルトリリオン」を達成しました。

### 売上高

# 1兆3,289

 億円

消費マインドが低迷する中、食品や日用雑貨品など生活必需品の強化策が奏功し、天候不順の悪影響を乗り越えて販売シェアを拡大。ドン・キホーテとユニーの強みを活かした業態転換店「MEGAドン・キホーテUNY」は幅広い年齢のお客さまに支持され好調に推移。インバウンド消費は化粧品など消耗品需要の貢献が寄与。売上高は1兆3,289億円(前期比41.1%増)となりました。

### 営業利益

# 631

 億円

消費増税を見据えて、必需品需要を中心に節約志向に応えた価格訴求を強化したことに加えて、ユニーグループの新規連結により売上総利益は大幅増、同率は上昇。一方で、新規出店に係る初期費用やユニーグループに係る販管費は上乘せとなったが、増収効果で吸収。営業利益は631億円(同22.4%増)と30期連続増益を達成しました。

### 経常利益

# 682

 億円

受取利息及び配当金の増加に加えて、持分法による投資利益が増加したことなどにより、長期資金調達に伴う支払利息や社債発行費などの増加分を吸収して、営業外収支戻りは51億円のプラス。これらの結果、経常利益は682億円(同19.3%増)と大幅増益となりました。

### 当期純利益

# 483

 億円

負のれん発生益や固定資産売却益などの一方で、減損損失や店舗閉鎖損失を計上したことなどにより、特別損益戻りは8億円のマイナスとなり、税金等調整前当期純利益は675億円となりました。法人税等176億円及び非支配株主に帰属する当期純利益17億円の控除により、親会社株主に帰属する当期純利益は483億円(同32.5%増)となり、10期連続最高益を更新しました。

### 総資産

# 1兆2,786

 億円

積極的な店舗拡大策と併せて、ユニーグループを新規連結したことから、建物・土地などの有形固定資産2,630億円増、現金金1,007億円増、割賦売掛金674億円増及び商品527億円増などにより、総資産は1兆2,786億円(前期末比4,718億円増)となりました。

### 純資産

# 3,535

 億円

利益の積み増しなどにより、純資産は3,535億円(同410億円増)となり、自己資本比率は25.8%(格付規準35.2%)となりました。一方で、ユニー完全子会社化に係る資金を調達したことから、ネットD/Eレシオは1.1倍(格付規準0.8倍)となりました。引き続き、効率性と安全性のバランスに留意した財務戦略を行ってまいります。

### EPS

# 304.93

 円

積極的に推進した事業活動の成果に伴って、当期も2ケタ増収増益を達成したことから、1株当たり当期純利益(EPS)は、304.93円(前期比74.79円増、32.5%増)となりました。

### ROE

# 15.6

 %

株主資本当期純利益率(ROE)は、中期経営計画「ビジョン2020」で掲げた目標の15.0%を達成する15.6%(同2.3pt増)となりました。引き続き、資本の効率性を高める事業活動を行ってまいります。

### お買上客数

# 5億2,889

 万人

当社グループ各店舗をご利用いただきましたお客さま(レジ通過客数)は、ユニーグループ連結子会社化などにより、1億5,806万人増加し、5億人の大台を超えて5億2,889万人(前期比42.6%増)となりました。

### 店舗数

# 693

 店

新規出店は、国内23店(ドン・キホーテ9店、MEGA1店、New MEGA8店、ピカソ他小型店など5店)、海外3店(米国1店、シンガポール1店、タイ1店)で26店となりました。また、ユニーグループ269店が加わった一方、閉店20店により、グループ全体の店舗数は国内651店、海外42店、合計693店となりました。

### 売場面積

# 2,297,284

 m<sup>2</sup>

2019年6月末時点の売場面積は、新規出店26店及びユニーグループ新規連結による269店の増加などにより、前期末と比較して1,153,195m<sup>2</sup>増加し、2,297,284m<sup>2</sup>(前期末比100.8%増)となりました。この規模は東京ディズニーリゾートの総面積(201万m<sup>2</sup>)を14%ほど上回る広さとなります。

### 年間配当金

# 40

 円

配当金については「累進的配当政策」を基本方針としております。当期の年間配当金は、中間配当金10円(普通配5円に1号店開業30周年を記念した記念配5円)を含め、前期の1株当たり32円から8円増配した40円となり、16期連続の増配を実施しております。

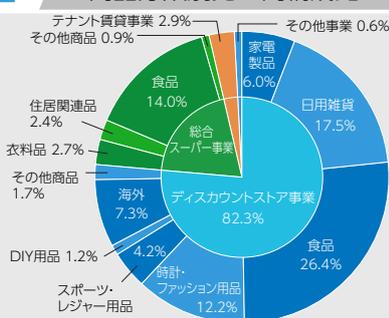
### 商品点数

# 41億866

 万点

当社グループが当期にお客さまの手元にお届けした商品点数は、当2Qのユニーグループ連結子会社化などにより、41億866万点(前期比54.3%増)となりました。

#### 商品分類別売上高構成比



### 外国人持株比率

# 64.6

 %

外国人株主の持株比率は64.6%と前期末比4.3pt減少しましたが、金融機関が3.4pt増加しました。なお、株主数は前期末に比べて312人減少し、7,728人となりました。

#### 株主分類別持株数構成比

